



平成 25 年 11 月 20 日

各 位

会社名 石原産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤井一孝
コード番号 4028 東証第一部
問合せ先 取締役財務本部長 寺川佳成
(TEL. 06-6444-1850)

(訂正・数値データ訂正あり)

「平成 26 年 3 月期第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社が平成 25 年 11 月 8 日に公表いたしました「平成 26 年 3 月期第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載に一部訂正がありましたので、お知らせいたします。また数値データ (XBRL) にも訂正がありましたので、訂正後の数値データ (XBRL) も送信いたします。

なお、訂正箇所につきましては、下線を付して表示いたしております。

記

1. 訂正理由

「平成 26 年 3 月期第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後に、海外子会社との連結内部取引による未実現利益の連結消去額に誤りがあることが判明したため、訂正させていただきました。

また、本日「四半期報告書の訂正報告書」の提出を予定しております。

2. 訂正の内容

〔訂正箇所一覧〕

サマリー情報	1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)
	3. 平成 26 年 3 月期の連結業績予想 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)
2、3 ページ	1 当四半期決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明
3 ページ	1 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 財政状態に関する説明
5、6 ページ	3 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表
7 ページ	3 四半期連結財務諸表 (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第 2 四半期連結累計期間)
8 ページ	3 四半期連結財務諸表 (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結包括利益計算書) (第 2 四半期連結累計期間)
9、10 ページ	3 四半期連結財務諸表 (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
12 ページ	(セグメント情報等) 【セグメント情報】 当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 9 月 30 日) 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

なお、通期業績予想につきましては、本日別途公表しました『(訂正・数値データ訂正あり)「第 2 四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」の一部訂正について』をご参照下さい。

【訂正箇所】

[サマリー情報]
(訂正前)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期の連結業績(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	56,817	5.9	<u>△1,447</u>	—	<u>△2,263</u>	—	<u>△10,842</u>	—
25年3月期第2四半期	53,658	△2.0	2,365	△26.0	325	△49.7	3	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △9,080 百万円(— %) 25年3月期第2四半期 233 百万円(△41.1 %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	<u>△27.10</u>	—
25年3月期第2四半期	0.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	<u>170,972</u>	<u>43,980</u>	<u>25.7</u>
25年3月期	177,316	53,064	29.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 43,980百万円 25年3月期 53,064百万円

(訂正後)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期の連結業績(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	56,817	5.9	<u>△387</u>	—	<u>△1,203</u>	—	<u>△9,782</u>	—
25年3月期第2四半期	53,658	△2.0	2,365	△26.0	325	△49.7	3	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △8,020 百万円(— %) 25年3月期第2四半期 233 百万円(△41.1 %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	<u>△24.45</u>	—
25年3月期第2四半期	0.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	<u>172,033</u>	<u>45,040</u>	<u>26.2</u>
25年3月期	177,316	53,064	29.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 45,040百万円 25年3月期 53,064百万円

(訂正前)

(百万円未満切捨て)

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	4.5	2,300	△17.6	500	△85.9	△7,600	—	△18.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(訂正後)

(百万円未満切捨て)

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	4.5	3,300	18.2	1,600	△54.8	△6,600	—	△16.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

[2、3 ページ]

1 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日）における世界経済は、米国で緩やかな景気回復が持続し、欧州でも債務危機問題の鎮静化とともに実体経済面でも底打ちの兆しが見られるなどプラス面もありましたが、一方で中国やインドなど新興諸国では経済成長率の低下が見られるなど、やや力強さには欠ける展開となりました。その中で国内経済は、政府の経済対策や金融当局の大胆な金融緩和により円安と株高が進み、全体的に底堅く推移しました。

～(中略)～

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高 568 億円（前年同期比 31 億円増）、営業損益は 14 億円 の損失（前年同期は 23 億円の営業利益）となりました。経常損益は、為替差損益の改善などで損益悪化幅が縮小し、22 億円 の損失（前年同期は 3 億円の経常利益）、四半期純損益は、特別損失でシンガポール子会社の生産終了と会社清算を前提とした固定資産の減損損失やその他追加発生費用見込額等 112 億円を計上したことなどから、108 億円 の純損失（前年同期は 3 百万円の四半期純利益）となりました。

事業の種類別セグメントの状況は次のとおりであります。

～(中略)～

(有機化学事業)

農薬は、国内販売は、ほぼ前年同期並みの売上高に止まりましたが、海外販売では、主力剤が総じて各地域で売上を伸ばすとともに、為替円安の寄与もあって、売上高は前年同期を約2割上回りました。特に、欧州では除草剤の売上が大きく伸長した他、天候要因により需要が減退する不利な市場環境でありましたが、殺菌剤、殺虫剤とも増収となりました。ブラジルでは前期に引き続き殺菌剤の売上が伸びた他、殺虫剤、除草剤も増収となりました。利益面では、新規剤の農薬登録申請に向けた開発費用の増加などにより、営業利益は前年同期並みとなりました。尚、現在進める一連の新規剤の開発は順調に進んでおり、前期に引き続き、今期は幅広い害虫種に効果を示す殺虫剤について、主要国での登録申請に向け準備を進めています。

医薬は、受託製造している医薬原末の出荷が前期から当第2四半期にずれ込んだことから売上高が増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は 282 億円（前年同期比 45 億円増）、営業利益は 4 億円（前年同期並み）となりました。

～(後略)～

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日）における世界経済は、米国で緩やかな景気回復が持続し、欧州でも債務危機問題の鎮静化とともに実体経済面でも底打ちの兆しが見られるなどプラス面もありましたが、一方で中国やインドなど新興諸国では経済成長率の低下が見られるなど、やや力強さには欠ける展開となりました。その中で国内経済は、政府の経済対策や金融当局の大胆な金融緩和により円安と株高が進み、全体的に底堅く推移しました。

～(中略)～

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高568億円（前年同期比31億円増）、営業損益は3億円の損失（前年同期は23億円の営業利益）となりました。経常損益は、為替差損益の改善などで損益悪化幅が縮小し、12億円の損失（前年同期は3億円の経常利益）、四半期純損益は、特別損失でシンガポール子会社の生産終了と会社清算を前提とした固定資産の減損損失やその他追加発生費用見込額等112億円を計上したことなどから、97億円の純損失（前年同期は3百万円の四半期純利益）となりました。

事業の種類別セグメントの状況は次のとおりであります。

～(中略)～

(有機化学事業)

農薬は、国内販売は、ほぼ前年同期並みの売上高に止まりましたが、海外販売では、主力剤が総じて各地域で売上を伸ばすとともに、為替円安の寄与もあって、売上高は前年同期を約2割上回りました。特に、欧州では除草剤の売上が大きく伸長した他、天候要因により需要が減退する不利な市場環境でありましたが、殺菌剤、殺虫剤とも増収となりました。ブラジルでは前期に引き続き殺菌剤の売上が伸びた他、殺虫剤、除草剤も増収となりました。利益面では、新規剤の農薬登録申請に向けた開発費用の増加などを吸収し、増益となりました。尚、現在進める一連の新規剤の開発は順調に進んでおり、前期に引き続き、今期は幅広い害虫種に効果を示す殺虫剤について、主要国での登録申請に向け準備を進めています。

医薬は、受託製造している医薬原末の出荷が前期から当第2四半期にずれ込んだことから売上高が増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は282億円（前年同期比45億円増）、営業利益は14億円（前年同期比11億円増）となりました。

～(後略)～

[3 ページ]

(2) 財政状態に関する説明

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失 137 億円に減価償却費及びその他の償却費 28 億円、減損損失 58 億円、関係会社整理損失引当金の増加 48 億円を加算し、たな卸資産の減少 129 億円と仕入債務の増加 45 億円等の収入に対し、売上債権の増加 42 億円等の支出があり、133 億円の収入（前年同期は 20 億円の支出）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得などにより 21 億円の支出（前年同期比 8 億円の支出減）となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の純減等により 76 億円の支出（前年同期は 5 億円の収入）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末より 39 億円増加の 209 億円となりました。

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失 126 億円に減価償却費及びその他の償却費 28 億円、減損損失 58 億円、関係会社整理損失引当金の増加 48 億円を加算し、たな卸資産の減少 118 億円と仕入債務の増加 45 億円等の収入に対し、売上債権の増加 42 億円等の支出があり、133 億円の収入（前年同期は 20 億円の支出）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得などにより 21 億円の支出（前年同期比 8 億円の支出減）となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の純減等により 76 億円の支出（前年同期は 5 億円の収入）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末より 39 億円増加の 209 億円となりました。

[5、6 ページ]

3 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,312	21,315
受取手形及び売掛金	25,611	30,514
商品及び製品	31,653	25,058
仕掛品	6,822	5,928
原材料及び貯蔵品	20,683	16,985
繰延税金資産	1,877	1,396
その他	1,789	2,179
貸倒引当金	△178	△197
流動資産合計	105,570	103,180
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置(純額)	22,911	19,749
その他(純額)	32,134	27,654
有形固定資産合計	55,046	47,403
無形固定資産	284	236
投資その他の資産		
投資有価証券	4,885	4,463
繰延税金資産	9,106	12,923
その他	2,510	2,852
貸倒引当金	△87	△88
投資その他の資産合計	16,415	20,151
固定資産合計	71,745	67,792
資産合計	177,316	170,972

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,939	17,891
短期借入金	39,346	38,296
1年内償還予定の社債	200	200
未払法人税等	318	380
フェロシルト回収損失引当金	2,466	2,513
関係会社整理損失引当金	—	4,817
その他の引当金	598	538
その他	9,842	9,875
流動負債合計	64,713	74,512
固定負債		
社債	1,400	1,300
長期借入金	39,325	33,539
退職給付引当金	8,634	8,954
フェロシルト回収損失引当金	5,393	4,264
その他の引当金	591	647
その他	4,193	3,773
固定負債合計	59,538	52,479
負債合計	124,251	126,992
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,420	43,420
資本剰余金	10,626	10,626
利益剰余金	2,163	<u>△8,678</u>
自己株式	△681	△684
株主資本合計	55,529	<u>44,683</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	245	270
繰延ヘッジ損益	△64	△32
為替換算調整勘定	△2,674	△973
在外子会社年金債務調整額	28	32
その他の包括利益累計額合計	△2,464	△703
純資産合計	53,064	<u>43,980</u>
負債純資産合計	177,316	<u>170,972</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,312	21,315
受取手形及び売掛金	25,611	30,514
商品及び製品	31,653	<u>26,118</u>
仕掛品	6,822	5,928
原材料及び貯蔵品	20,683	16,985
繰延税金資産	1,877	1,396
その他	1,789	2,179
貸倒引当金	△178	△197
流動資産合計	105,570	<u>104,240</u>
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置(純額)	22,911	19,749
その他(純額)	32,134	27,654
有形固定資産合計	55,046	47,403
無形固定資産	284	236
投資その他の資産		
投資有価証券	4,885	4,463
繰延税金資産	9,106	12,923
その他	2,510	2,852
貸倒引当金	△87	△88
投資その他の資産合計	16,415	20,151
固定資産合計	71,745	67,792
資産合計	177,316	<u>172,033</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,939	17,891
短期借入金	39,346	38,296
1年内償還予定の社債	200	200
未払法人税等	318	380
フェロシルト回収損失引当金	2,466	2,513
関係会社整理損失引当金	—	4,817
その他の引当金	598	538
その他	9,842	9,875
流動負債合計	64,713	74,512
固定負債		
社債	1,400	1,300
長期借入金	39,325	33,539
退職給付引当金	8,634	8,954
フェロシルト回収損失引当金	5,393	4,264
その他の引当金	591	647
その他	4,193	3,773
固定負債合計	59,538	52,479
負債合計	124,251	126,992
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,420	43,420
資本剰余金	10,626	10,626
利益剰余金	2,163	<u>△7,618</u>
自己株式	△681	△684
株主資本合計	55,529	<u>45,744</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	245	270
繰延ヘッジ損益	△64	△32
為替換算調整勘定	△2,674	△973
在外子会社年金債務調整額	28	32
その他の包括利益累計額合計	△2,464	△703
純資産合計	53,064	<u>45,040</u>
負債純資産合計	177,316	<u>172,033</u>

[7 ページ]

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	53,658	56,817
売上原価	40,912	47,316
売上総利益	12,746	9,500
販売費及び一般管理費	10,380	10,948
営業利益又は営業損失(△)	2,365	△1,447
営業外収益		
受取利息	21	27
受取配当金	57	60
為替差益	—	792
長期未払金一括返済益	317	—
その他	112	108
営業外収益合計	508	988
営業外費用		
支払利息	932	889
持分法による投資損失	553	458
為替差損	579	—
その他	482	456
営業外費用合計	2,548	1,804
経常利益又は経常損失(△)	325	△2,263
特別利益		
投資有価証券売却益	—	44
特別利益合計	—	44
特別損失		
固定資産処分損	355	174
関係会社整理損	—	11,249
その他	3	99
特別損失合計	359	11,522
税金等調整前四半期純損失(△)	△33	△13,742
法人税、住民税及び事業税	291	395
法人税等調整額	△328	△3,295
法人税等合計	△36	△2,899
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	3	△10,842
少数株主損失(△)	△0	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3	△10,842

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	53,658	56,817
売上原価	40,912	46,256
売上総利益	12,746	10,561
販売費及び一般管理費	10,380	10,948
営業利益又は営業損失(△)	2,365	△387
営業外収益		
受取利息	21	27
受取配当金	57	60
為替差益	—	792
長期未払金一括返済益	317	—
その他	112	108
営業外収益合計	508	988
営業外費用		
支払利息	932	889
持分法による投資損失	553	458
為替差損	579	—
その他	482	456
営業外費用合計	2,548	1,804
経常利益又は経常損失(△)	325	△1,203
特別利益		
投資有価証券売却益	—	44
特別利益合計	—	44
特別損失		
固定資産処分損	355	174
関係会社整理損	—	11,249
その他	3	99
特別損失合計	359	11,522
税金等調整前四半期純損失(△)	△33	△12,682
法人税、住民税及び事業税	291	395
法人税等調整額	△328	△3,295
法人税等合計	△36	△2,899
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	3	△9,782
少数株主損失(△)	△0	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3	△9,782

[8 ページ]

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	3	<u>△10,842</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61	25
繰延ヘッジ損益	14	31
為替換算調整勘定	263	1,551
在外子会社年金債務調整額	0	3
持分法適用会社に対する持分相当額	13	150
その他の包括利益合計	230	1,761
四半期包括利益	233	<u>△9,080</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	234	<u>△9,080</u>
少数株主に係る四半期包括利益	△0	—

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	3	<u>△9,782</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61	25
繰延ヘッジ損益	14	31
為替換算調整勘定	263	1,551
在外子会社年金債務調整額	0	3
持分法適用会社に対する持分相当額	13	150
その他の包括利益合計	230	1,761
四半期包括利益	233	<u>△8,020</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	234	<u>△8,020</u>
少数株主に係る四半期包括利益	△0	—

[9、10 ページ]

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△33	△13,742
減価償却費及びその他の償却費	2,863	2,801
減損損失	—	5,808
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	14
退職給付引当金の増減額(△は減少)	367	308
フェロシルト回収損失引当金の増減額(△は減少)	△1,200	△1,082
関係会社整理損失引当金の増減額(△は減少)	—	4,817
その他の引当金の増減額(△は減少)	△106	△4
受取利息及び受取配当金	△79	△87
支払利息	932	889
為替差損益(△は益)	16	2
持分法による投資損益(△は益)	553	458
固定資産処分損益(△は益)	156	59
長期末払金一括返済	△317	—
売上債権の増減額(△は増加)	△3,505	△4,263
たな卸資産の増減額(△は増加)	△705	12,930
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△185	56
仕入債務の増減額(△は減少)	△776	4,578
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1,116	688
その他	7	175
小計	△900	14,408
利息及び配当金の受取額	78	96
利息の支払額	△879	△897
保険金の受取額	—	19
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△304	△292
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,006	13,334
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△139
固定資産の取得による支出	△3,336	△2,360
固定資産の売却による収入	291	253
貸付けによる支出	△147	△143
貸付金の回収による収入	147	67
その他	94	213
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,950	△2,107

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△100	△100
短期借入金の純増減額(△は減少)	763	△1,658
長期借入れによる収入	5,472	2,350
長期借入金の返済による支出	△6,165	△7,640
リース債務の返済による支出	△464	△500
預り金の受入れによる収入	1,462	1,214
預り金の返済による支出	△397	△1,333
自己株式の純増減額(△は増加)	△1	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	569	△7,671
現金及び現金同等物に係る換算差額	66	403
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,321	3,958
現金及び現金同等物の期首残高	21,732	16,997
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,411	20,955

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△33	<u>△12,682</u>
減価償却費及びその他の償却費	2,863	2,801
減損損失	—	5,808
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	14
退職給付引当金の増減額(△は減少)	367	308
フェロシルト回収損失引当金の増減額(△は減少)	△1,200	<u>△1,082</u>
関係会社整理損失引当金の増減額(△は減少)	—	4,817
その他の引当金の増減額(△は減少)	△106	△4
受取利息及び受取配当金	△79	△87
支払利息	932	889
為替差損益(△は益)	16	2
持分法による投資損益(△は益)	553	458
固定資産処分損益(△は益)	156	59
長期未払金一括返済益	△317	—
売上債権の増減額(△は増加)	△3,505	△4,263
たな卸資産の増減額(△は増加)	△705	<u>11,870</u>
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△185	56
仕入債務の増減額(△は減少)	△776	4,578
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1,116	688
その他	7	175
小計	△900	14,408
利息及び配当金の受取額	78	96
利息の支払額	△879	△897
保険金の受取額	—	19
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△304	△292
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,006	13,334
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△139
固定資産の取得による支出	△3,336	△2,360
固定資産の売却による収入	291	253
貸付けによる支出	△147	△143
貸付金の回収による収入	147	67
その他	94	213
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,950	△2,107

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△100	△100
短期借入金の純増減額(△は減少)	763	△1,658
長期借入れによる収入	5,472	2,350
長期借入金の返済による支出	△6,165	△7,640
リース債務の返済による支出	△464	△500
預り金の受入れによる収入	1,462	1,214
預り金の返済による支出	△397	△1,333
自己株式の純増減額(△は増加)	△1	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	569	△7,671
現金及び現金同等物に係る換算差額	66	403
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,321	3,958
現金及び現金同等物の期首残高	21,732	16,997
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,411	20,955

[12 ページ]

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	無機化学事業	有機化学事業	建設事業	その他の事業			
売上高							
外部顧客への売上高	27,101	28,295	869	551	56,817	—	56,817
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	117	542	661	△661	—
計	27,102	28,295	987	1,093	57,479	△661	56,817
セグメント利益 又は損失(△)	△1,147	431	△106	73	△749	△698	△1,447

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益又は損失の調整額△698百万円には、セグメント間取引消去114百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△812百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(訂正後)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	無機化学事業	有機化学事業	建設事業	その他の事業			
売上高							
外部顧客への売上高	27,101	28,295	869	551	56,817	—	56,817
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	117	542	661	△661	—
計	27,102	28,295	987	1,093	57,479	△661	56,817
セグメント利益 又は損失(△)	△1,147	1,491	△106	73	311	△698	△387

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益又は損失の調整額△698百万円には、セグメント間取引消去114百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△812百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

以 上